

第23回精神科薬物療法研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2014年10月26日(日) 9:50~15:30

開催場所： 大宮法科大学院大学 OLSビル講堂

講 演1: 「アルツハイマー病の診断と治療」
 埼玉医科大学 神経内科 講師 佐々木 貴浩 先生

講 演2: 「クロザピンによる統合失調症治療について」
 ~当院における使用経験から~
 順天堂越谷病院 精神科 福田 麻由子 先生
 薬剤部 大久保 由衣 先生

講 演3: 「統合失調症と身体合併症-特に糖代謝異常について-」
 埼玉医科大学 神経精神科 山下 博栄 先生

講 演4: 「クロザピンに関する最新情報」
 ノバルティスファーマ株式会社

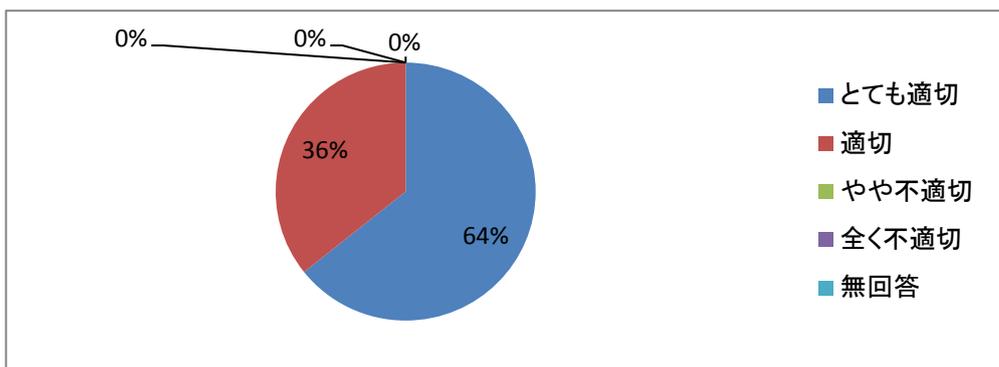
総合評点
3.5
(4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
64	56	88%	21

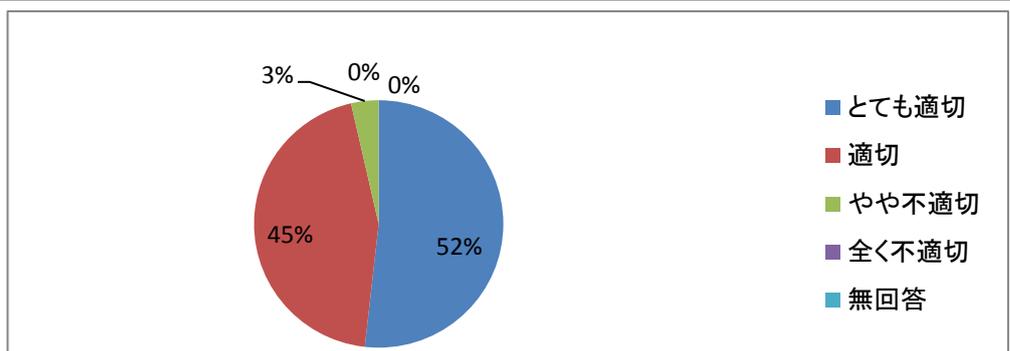
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

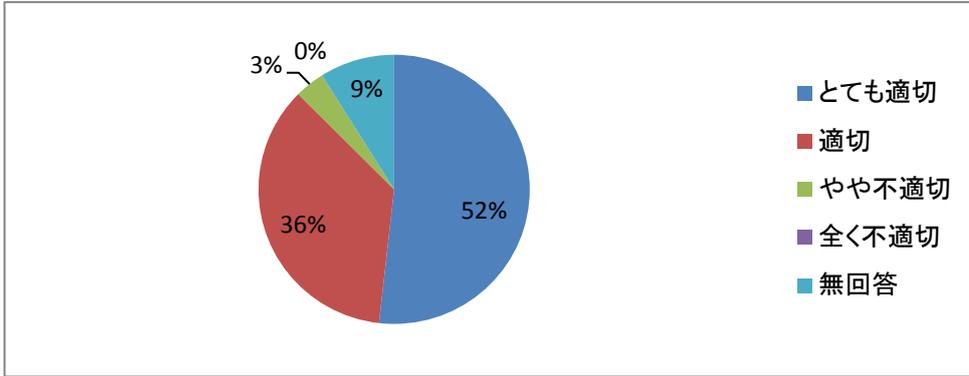
1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	36	20	0	0	0	3.6



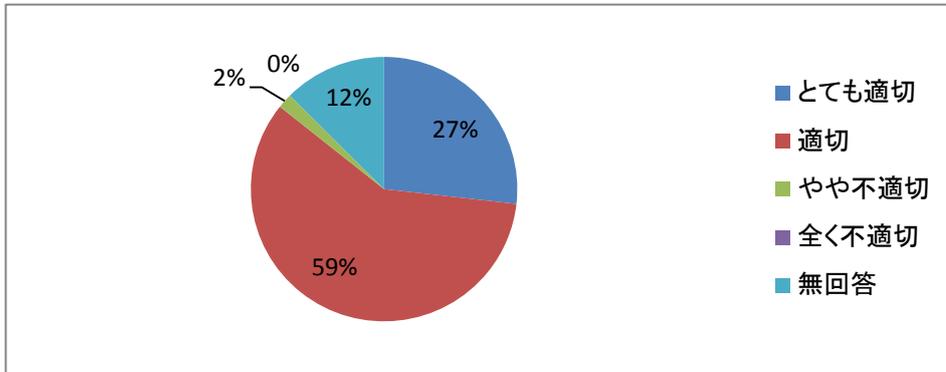
1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	29	25	2	0	0	3.5



1-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	29	20	2	0	5	3.5

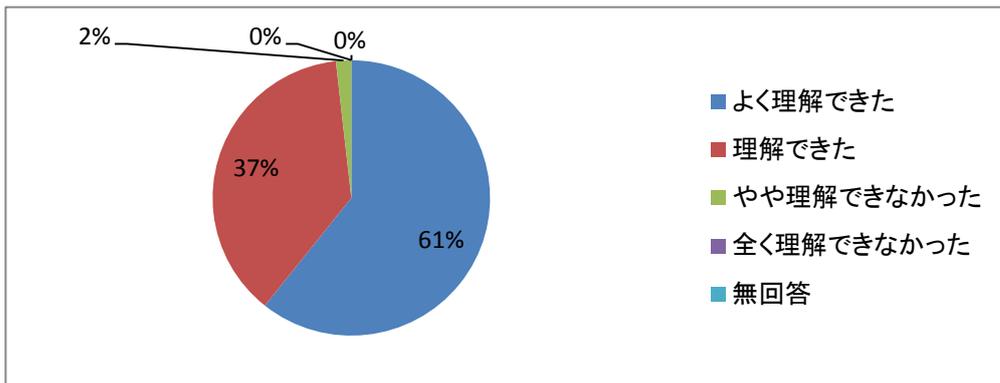


1-④	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	15	33	1	0	7	3.3

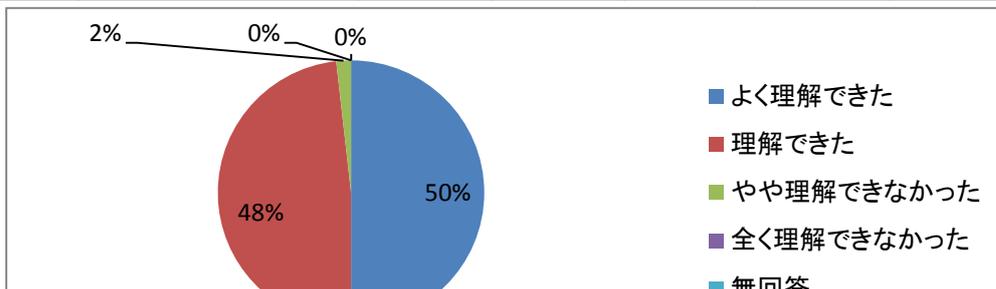


2. 講演内容について

2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	34	21	1	0	0	3.6

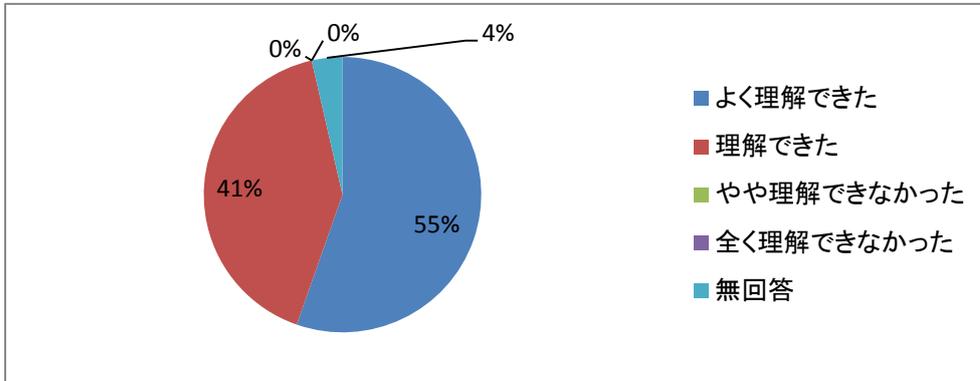


2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	28	27	1	0	0	3.5

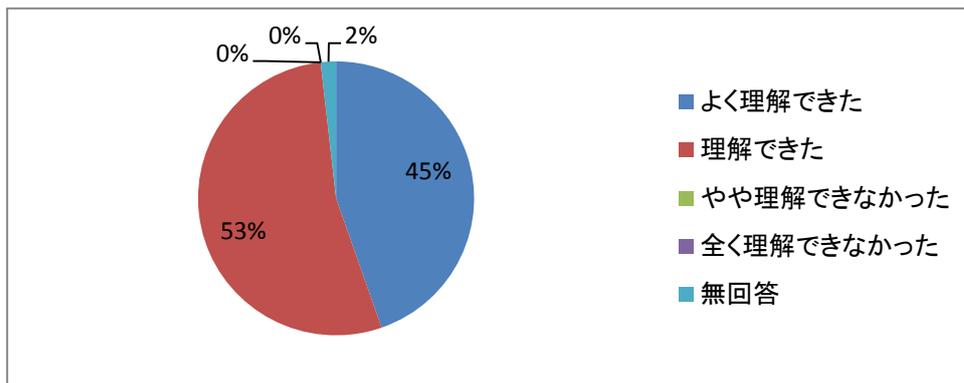




2-③	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	31	23	0	0	2	3.6

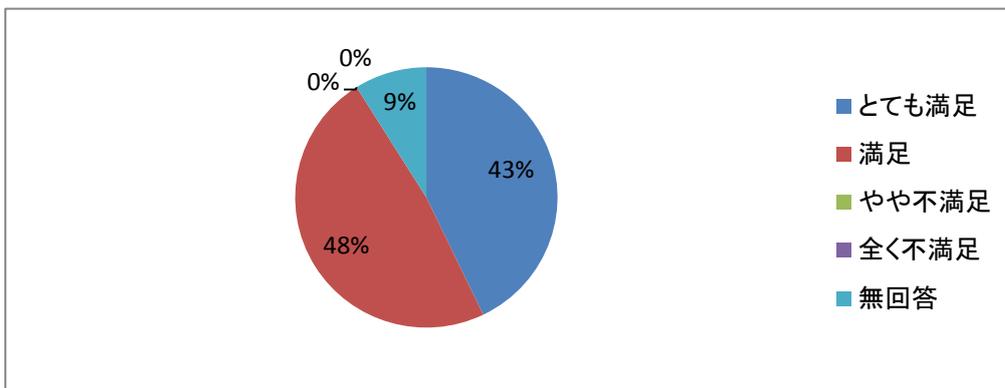


2-④	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	25	30	0	0	1	3.5



3. 本研修会の印象について

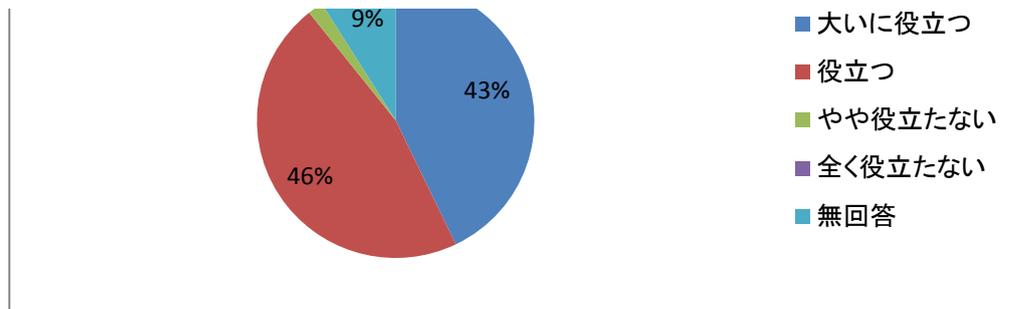
3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	24	27	0	0	5	3.5



4. 本研修会は今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立つ ない	全く役立つ ない	無回答	平均
	24	26	1	0	5	3.5





アンケート意見 (21枚)

1. 講演テーマについて		
1-①	疾患の具体例が多く興味深かった	1
	精神科内科医による鑑別方法、画像統計解析法が認知症診断に不可欠 と思った	1
	精神科領域でも認知症を診る機会が増えているので適切	1
	最近の流行なので聞けてよかった	1
1-②	専門病院による各部属によるCPMSによる治療により、患者に寄り添っ た医療ができたと思った	1
	あまり他のHPの状況を聞ける機会がないのでよかった	1
	具体的症状が分からなかった	1
1-③	精神と身体、糖代謝異常に対する認識を深めることができた	1
	インスリン抵抗性については重要なテーマと感じた	1
	何回も聞いたような話だった	1
1-④	クロザピンに興味があったのでよかった	1
	もう少し詳しい内容を聞きたかった	1
2. 講演内容について		
2-①	診断や検査などが難しかったが勉強になった	2
	画像解析をしながらの説明がとてもよかった	1
	脳の働きや画像診断について勉強になった	1
2-②	時間と内容がちょうどよく分かりやすかった	1
	CPMSが理解できた	1
	クロザピンの特徴、副作用がよく分かった	1
2-③	実際の症例をデータに基づいて話してくれたので勉強になった	1
2-④	副作用をモニタリングしながら使用すれば有効だと感じた	1
3. 本研修会の印象について		
	新しい知識が得られた	1
4. 本研修会で学んだことは今後の業務に役立つか		
	どこかで使えると思う	1
	クロザピンを採用する予定がないのでやや役立たない	1
5. 今後取り上げてほしいテーマについて		
	糖尿病	1
	せん妄	1
	気分障害	1
	妊婦、授乳婦と精神薬	1
	統合失調症と便秘について	1
	高齢者や小児の治療について	1
	ECT治療	1
	危険ドラッグ	1
	依存	1
	アルコール依存症	2
	ニコチン依存症	1
	性的犯罪の病理	1
	サプリメントの功罪	1
	抗うつ剤の使い分け	1
	睡眠薬の適正使用 (睡眠衛生指導も含む)	1
	昔の治療 (クロルプロマジンより前、1970年頃とか)	1
	精神科での病棟薬剤師業務加算について	1
	診療報酬の新制度について	1

患者コミュニケーション	1
6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望	
佐々木先生の講演は大変分かりやすい。画像解析をしながらの説明は勉強になった。後半は時間がなくなってしまったので、前半同様の講演があるとよい	1
アルツハイマーの判断方法が血流量によるもの、また診断の精度が高い事が分かった	1
クロザリルの導入方法はよく分かったが、精神科単科の病院ではクロザリルは難しい気がする	1
今回のように内科や他科の先生の話も交えてくれると有難い	1
参加してよかった	1
クロザピン服用中の患者が、事故などで運ばれてきた時の対応ほどの様にすればいいのか？	1
開催日時が適切であった	1
講演1、2の配布資料の字が小さすぎて見えなかった	1
初めて来る方は迷うので、会場の入り口にもう少し大きな案内を出した方がよいと思う	1